



伊東 寿充 議員

**文化政策に専門部署
の設置を！地域に経
済の好循環を！**

文化政策について

【問】伝統的な生活文化からなる、歴史文化は市民にとつての帰属意識の源であると同時に、地域の魅力そのものである。それらを包括的に支援し文化政策を推進する体制づくりや、専門部署の設置が必要ではないか。

【答】総合的、横断的に文化政策を推進できるセクションとして生涯学習課がこれにあたってこれを強化し、各所管が一体となる体制作りを進める。

**域外資本の参入と
地域産業の発展の
あり方について**

【問】観光産業等、市域外市場から得た資金を地域内にしっかり循環



谷村 昭次 議員

**未利用土地財産処分
の今後のしくみにつ
いて**

**未利用土地財産処
分の今後のしく
みについて**

【問】市有未利用土地財産のうち、特に単独の利便な困難な土地と機能を失った法定外公共物（呼び名 青道・赤道）を売却う場合には、「処分の促進を図る」姿勢の基に、これらの土地に関わる個別的事情を真摯に聞き取りながら売却価格について、需給関係・土地形状関係による残価修正率を掛けて処分し、併せて明確な処分評定要綱等を早期に整えるべきである。

【答】現在高山市が直面している非常に重要な課題であると捉える。10年、20年先に取り返しのつかない事ならぬ様、産業振興基本条例の推進に努める。

【問】民泊新法の制定が見込まれる中、地域ブランドや企業を守る意味で、独自の民泊条例制定が必要ではないか。

【答】同様の見解であるが、権限の許す範囲で行政庁、関連団体との連携を密に、きめ細やかな対応に努める。



西田 稔 議員

**市道松之木千島線の
早期完成を望む！**

**内環状線となる幹線
道路の整備について**

【問】市内交通の安全性確保や利便性向上を図るため、どのように内環状線を整備しようと考えているのか。

【答】洪滞の緩和、移動時間の短縮等、地域産業や市民サービスに必要なものと考えている。また災害発生時の避難路、緊急輸送路など地域の安心・安全の確保という役割もあり、重要であると考えている。

【問】市道松之木千島線の今後の具体的な整備スケジュールは。

【答】整備効果が最大限に発揮されるよう、課題を踏まえた道路ルート調査費用を、新年度予算に計上し検討を行っていく。道路ルートが決定したら次は詳細

設計を行い、更に用地測量、用地取得を行って行きたい。工事は用地の取得状況により着手したい。著大事業のため財源が課題となるが、国への要望を行っていく。

【問】地域住民は松之木千島線の早期完成を待ち望んでいる。地域への説明はどのように考えているか。

【答】市道松之木千島線は、内環状線を構成する重要な道路であり、整備効果が最大限に発揮されるようルート調査を行い、地域のご理解、ご協力を得ながら、早期着工となるよう事業を進めていく。ルートを含め影響範囲が決定次第、地域の皆様への説明を行いたい。